

## もりの ゆうびん屋さん

「こんにちは、ゆうびんですよ。」

くまさんは もりの ゆうびん屋さん  
です。一けん一けん こえを

かけながら はいたつ します。

「いつも、ありがとう ございます。」

ゆうびんを もらった みんなは、

おおよろこび です。

「こんにちは。かぜは なおりましたか。」

「はい、よくなりましたよ。くまさんも

からだに きをつけて くださいね。」

くまさんは ゆうびんが ない ひでも



みんなと はなしを したり もりの ようすを つたえたり  
して います。みんなは くまさんが くることを とても  
たのしみに しています。

ある ゆきの ひの ことです。ちいさな こづつみが  
とどきました。やぎじいさんへの ゆうびんです。くまさんは  
かばんの なかに こづつみを たいせつに いれて  
でかけました。

やまみちを のぼって いくと、ようやく やぎじいさんの  
いえが みえて きました。くまさんは、やぎじいさんの  
よろこぶ かおを おもい うかべて、いそぎあしに  
なりました。



「やぎじいさん、ゆうびん ですよ。」

「こんな ゆきの ひに ごくろう  
さま。だれから ですか。」

「まちに すんでいる おまごさん  
から ですよ。」

くまさんは かばんから こづつみを  
ていねいに だして やぎじいさんに  
わたしました。

「ぽかぽかの てぶくろだ。ありがと  
う、くまさん。」

「よかったですね。これで ゆきの  
ひも あんしんですね。」

くまさんは つぎの はい たつ さきに いそぎました。

きょうの しごとは これでおしまいです。いえにかえると、くまさんの ポストぽすとに てがみが はいって いました。

もりの ゆうびん屋さんへ

いつも やすまずに  
ゆうびんを はいたつ

してくれて ありがとうごさいます。  
みんなは くまさんが だいすきです。

これからも おしごとを

がんばって ください。

もりの こりす より

